

フキ指導案

チーム四小

青梅第四小学校授業改善

特別支援教室 ひまわり

【教科】自立活動【単元名】「ミッション・スティック」【学年】ひまわり（3年2名・5年5名）

本時のねらい

- ・動きを合わせる事を通して、他者意識をもてるようにする。
- ・お互いの良い所を伝え合う事を通して、他者を認める心を養う。

本時のこだわり!!

- ・オリジナル紙芝居を通して「やってみたい!」という意欲を高める。
- ・友達の良い所をすぐに振り返る時間を確保する。

段階	学習活動	指導・支援(○) 評価(☆)
導入 (5分)	1. ウォーミングアップをする。(指の体操) 2. 紙芝居を読む。 〈めあて〉①相手の動きに合わせよう。②友達の良い所を見つけよう。	○今日の活動に合った課題で指を意識させる。
展開 (32分)	3. それぞれのミッションの方法を確認する。 (モデリング) 4. チームでそれぞれのスタートの場所から始める。 (4つの島→A シュート島 B フープ島 C 台風島 D ボール島) 5. チームでコツを発表する。(次に生かすためのコツを皆で共有する。) 6. 残りのエリアを回る。 (1エリア3分) ① 作戦タイム ② ミッション ③ 友達の良い所を伝える	○子供が自分の席から、よく見えるようにする。 ○友達の良い所を言ってビー玉を入れる事で視覚的に達成感をもたせる。 ☆友達の良い所を見つけているか。(発言) ○友達の良い所を見つける際には、話型を示し、伝えやすいようにする。 ○一回行った後に、自分の島のコツを皆に発表させ、横のつながりを作る。 ☆相手の動きに合わせているか。(行動観察) ○失敗した子に対しては、途中までできた事を認める。
まとめ (8分)	7. 集合し、紙芝居の続きを読む。 8. 振り返りをする。(自分の事・友達の事)	○良かった所を具体的に伝える。 【A 児童の評価】 (☆友達の良い所を見つけているか。)(発言)